

第2回那須塩原市長杯ダブルスゴルフチャレンジカップ  
～いちご一会とちぎ国体レガシーゴルフ大会～  
競技の条件・ローカルルール

開催日 2024年6月6日(木)  
開催コース 塩原カントリークラブ

本競技は日本ゴルフ協会発行のゴルフ規則と本ローカルルール、競技の条件を適用する。本書に記載のない事項や追加変更がある場合は競技規定やプレーヤーへの通知文書、または競技会場での掲示物に掲載されるので必ず参照すること。

ゴルフ規則によって別に定められている場合や本書に罰が記載されている場合を除き、このローカルルールの違反の罰は「一般の罰(2罰打)」となる。

ローカルルール

1. アウトオブバウンズ(規則 18.2)

(a) アウトオブバウンズは白杭のコース側を地表レベルで結んだ線によって定められる。

2. 異常なコース状態(動かさない障害物を含む)(規則 16)

(a) 修理地

青杭を立て、白線で囲まれた区域。

(b) 動かさない障害物

(1) 排水溝

(2) 複数の動かさない障害物が接する場合、それらはひとつの障害物として扱われる。

(3) 動かさない障害物と白線でつながれている区域は、その動かさない障害物の一部として扱われる。

(4) 距離標示用の人工のヤーデージマーク

3. 不可分な物

以下の物は不可分な物であり、無罰の救済は認められない。

(a) 樹木やその他の恒久的な物件に巻きついたり、密着させてあるもの。

(b) ペナルティエリア内にある人工の壁や杭でできた構造物。

4. クラブと球の規格

(a) ストロークを行うために使うドライバーは R&A が発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに掲載されているクラブヘッド(モデルとロフトで識別される)を持つものでなければならない。

(b) ストロークを行うときに使用する球は R&A が発行する最新の適合球リストに掲載されていなければならない。

※このローカルルールの違反に対する罰：失格

## 5. プレーの中断と再開（規則 5.7）

### (a) 即時中断（落雷等、切迫した危険がある場合）

委員会がプレーの即時中断を宣言した場合、すべてのプレーヤーは直ちにプレーを止めなければならない。委員会がプレーを再開するまでは別のストロークを行ってはならない。

このローカルルールの違反に対する罰：失格

即時中断中は、委員会がオープンと宣言するまで、すべての練習施設はクローズとなる。その要請に従わなかった場合、失格とすることがある。

### (b) 通常の中断（日没やコースがプレー不能）

規則 5.7b、c、d に従って処置すること。

### (c) プレーの中断と再開の合図

通常の中断、険悪な気象条件による即時中断、プレーの再開はサイレンにて通報すると同時に、本部より競技委員を通じてプレーヤーに連絡する。

## 6. 練習

ホールとホールの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。または、終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによってパッティンググリーン面をテストする。

## 競技の条件

### 1. 参加資格

18歳以上のアマチュアゴルファーであればどなたでも参加可能。※高校生は除く

### 2. スコアカードの提出

スコアリングエリア方式を採用する。

### 3. 競技終了時点

競技委員長の成績発表がなされた時点をもって終了したものとする。

### 4. 競技の成立

降雨・雷雨・日没等により 18 ホールのラウンドが不可能な場合は、委員会の裁定により 0.5 ラウンドで競技を成立させることがある。

### 5. 使用ティーマーカー

グロスの部においては、女性は赤、男性は 60 歳以上なら白、60 歳未満は青とする。  
ネットの部においては、女性は赤、70 歳以上であればピンクも可とし、男性は白、70 歳以上であればゴールドも可とする。

### 6. タイの決定方法

同位者が出た場合は、マッチング・スコアカード方式により順位を決定する。

## 注意事項

1. 大会受付のチェックイン登録は、遅くとも30分前までに済ませ、スタート5分前にはティーフエリア周辺で待機すること。
2. グリーンに著しく損傷を与えるシューズは、使用禁止とすることがある。
3. プレーヤーにエチケット違反、または非行があった場合には「行動規範」に基づき裁定を受けることがある。または重大な非行があった場合には規則 1.2a および 20.2 に基づいて失格とする場合がある。

## 競技方法

1. 2人1組のチーム戦として、18ホールズフォアボールストロークプレーによって行う。
2. それぞれが各自の球をプレーし、2人のうちどちらか少ない方のスコアをそのホールのスコアとする（パートナーの1人がプレーを終えなくても罰はない）。
3. ティショットはスタートホールにおいてはドロー表の順番とする。次のホール以降はチームスコアの良いチームがオナー権を持ち、打順は任意でよい。グリーン上においては戦略上、必ずしも遠いボールからパッティングしなくてもよい。